

## <音楽会に向けて> 音楽会担当

2年前は音楽学習発表会という形で行われましたが、今年度は音楽会として実施します。

12月5日(金)は児童鑑賞日、12月6日(土)が保護者鑑賞日です。行事が続き忙しい中ですが、教職員一同、力を合わせて取り組んで参りますので、ご協力よろしくお願ひいたします。詳しいお知らせは、後日配布されますので、ご確認ください。

**1年生** 1年生はやる気いっぱいです。リズムの変化を楽しんでいただければと思います。

**2年生** 初めての音楽会です。ドキドキしている児童も多いようです。みんなで音を合わせることの楽しさが感じられるよう、練習をしていきます。

**3年生** 初めてのリコーダー奏に向けて、日々練習を頑張っています。元気な歌声も、楽しみにしていてください。

**4年生** 2年前と比べ、楽器の種類が増えました。色々な楽器の音色をお楽しみください。

**5年生** 最後の音楽会です。難しい曲に挑戦する予定です。心をひとつに、素敵な演奏をお届けできるよう頑張っていきます。

**6年生** 149人のリコーダー奏が見どころです。歌と合奏もあり、それぞれの曲の良さをお楽しみいただければと思います。気持ちをひとつに演奏します。

## <キャリア教育> キャリア教育担当

社会の変化が大きく、将来の見通しが立てにくい今の時代、子どもが自分の力で生き方を考えていくことが大切になっています。こうした背景から始まったのが「キャリア教育」です。

キャリア教育とは、「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる教育」と定義しています。人は、家庭や地域、学校、職場など、さまざまな場面で他の人と関わりながら、いくつもの役割を果しながら生活をしています。そうした「自分の役割」を果たすこと、つまり、「働くこと」を通して、人や社会とつながり、自分らしさをかたちづくっていきます。キャリア教育とは、社会の中で自分の役割を果たすとともに、自分らしい生き方を実現できるようになるための教育なのです。

世田谷区では、急速に変化する社会の中で、幼児・児童・生徒一人一人が社会の担い手として自らが課題に向き合い判断して行動し、それぞれが思い描く未来を実現できる人材を育成するため、区独自の「キャリア・未来デザイン教育」を重点として教育施策を展開しています。

本校では、ゲストティーチャーの授業を積極的に行ったり、キャリアパスポートを活用したりしています。キャリア・パスポートでは、自己理解・自己肯定感を育成することを目的として、行事や特別活動を通して、自分の成長を振り返る活動を行っています。小学校段階では、授業ではもちろん、遊びや家の手伝い、学級での係活動、勤労生産的活動等の中で、自分の役割を果たそうとする意欲や態度を家庭とともに育てていくことが大切です。ご家庭でも、日常のお子さんの興味や得意なこと、頑張っている姿について話題をしていただけると、キャリア教育の大きな力になります。ご家庭と連携を図りながら、今後もキャリア教育を推進していきます。

## <開校記念集会に向けて> 集会担当

集会委員会では開校記念日に合わせて開校記念集会を企画しています。

6年生を中心に協力して集会内容を考えました。5年生は今までの開校記念集会を思い出して、どの学年も楽しめるように、意見を出しました。6年生は今までのことを踏まえ、集会の行い方や計画を立てました。

集会では、松沢小学校のキャラクターや、校歌についてのクイズ、校舎についてのクイズを出し、正解でbingoをします。正解は教室にあるものから、まったく予想がつかないものもあり大人も楽しめるような内容です。bingoの方法も、主に1年生が簡単に行えるかどうか考え、みんなが楽しめるか考えました。

開校記念集会を通して、楽しく松沢小学校について知ってもらいたいです。

## <読書週間> 図書担当教育担当

秋は「読書の秋」ともいわれるよう、本とじっくり向き合うのにぴったりの季節です。本校では、11月17日(月)~28日(金)まで「読書週間」を実施します。図書委員会が様々なイベントを企画したりブックメニューが登場したりして盛り上げます。

**bingo** お題にある本を読んでbingoを目指します。

**しおり** bingوをクリアすると、素敵なしおりをプレゼント!(一人一つまで)

**popup** 図書委員からおすすめの本を紹介します。

★新着図書の紹介 今年度の新規新学期購入図書は、674冊です。今後も増える予定です。

・『たべてあげる』                   ・『龍の子太郎』                   ・『ぼくらのちずりよこう』

・『くらべてみよう にている動物』  ・『ふしぎいっぱい!学校の木』  ・『アンネのこと、すべて』 など

この機会にぜひ多くの本に触れ学び、楽しんでもらいたいです。